

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.51

飯田の文化と人々から 学んだこと

静岡文化芸術大学文化政策学部2年

みやさか ゆり
宮坂 優里（長野市出身）

8月17日から4日間、フィールドスタディに参加させていただきました。今回のテーマは「飯田の文化が市民のアイデンティティ形成にどう影響するか」という少し難しいものでした。

中山間地域の遠山郷と千代地区を訪れ、霜月祭りや旧木沢小学校のお話をお聞きし、よこね田んぼの見学をし、暮らしや文化について学びました。特に、霜月祭りの「野郎会」の方に伺った、若者世代の文化継承のお話では、次世代を担う方の率直で熱い思いを知ることができたことが心に残っています。全体を通し印象的だったのは、市民の方々がこれらの活動を愛し、「楽しむ」ことを第一にされていたことです。いつでも楽しむことを忘れない、そんな市民の方々の精神がとても素敵だと思いました。

また、今回は他大学と合同で行われ、そのことも良い学びとなりました。

人の思いから多くを学び、私自身の知識や経験がより深まったように思います。今後に大いに繋がる貴重な4日間でした。



グループワークの様子